

# エーデルワイス通信

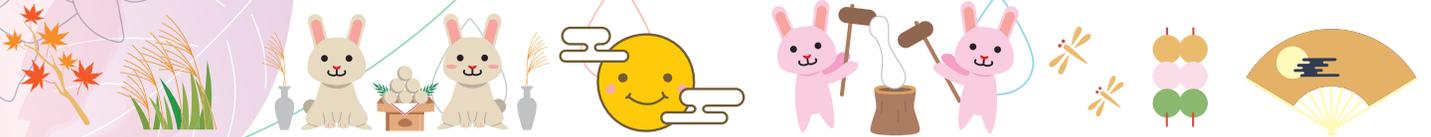
9月号

2022年8月31日発行 制作 坂井印刷

自分から始まった人生！  
道産子根性を忘れず  
地域でねばこく生きよう！



## お知らせ



こんにちは！徐々に過ごしやすい季節を迎えておりますね。法人内には終末期をお迎えになった方が2名様いらっしゃいますが、Dr. 訪問看護のご指示をいただきながら最期まで、お好きな物(体調に合わせた支援)を食べていただけるようご支援中であります。認知症高齢者の看取りは、長期となる場合があります。忘れる効果が随所に現れるからです。他の皆様も、お元気に過ごされております。新規入居者様も感染有無の安全確認をしっかりと実施させていただき入居となりました。希望は「食欲が増してほしい」と、在宅から随分と家族様も心配されておりましたが、入居後は三食ほぼ完食の日が続いております。新規様へのご挨拶訪問から「快適です」とのお言葉も頂戴しております。入居者様の必要最低限度の過去情報から組み立てた話題の支援から交流を深めさせていただいている最中であります。また、新築のグループホームも順調に進み、先日は管理者等が税理士とのZOOM会議後、見学に入らせていただきました。室内は、明るい色彩を基調に、認知症進行からの「うつ状態」回避と改善効果を目的としております。開設前には、お世話になりました地域の皆様にもご案内をさせていただきます。有料老人ホームエーデルワイス改修も、順に入る予定であります。



## 機能訓練重視型デイサービス 華蓮(かれん)

デイサービスセンター華蓮は、一般デイサービス対応で少人数(一日10名)となっており家族的雰囲気の中で、ゆったりと過ごしていただいております。

今月は、いつもの曜日の皆様と外出支援に郊外まで出かける予定があります。今の季節を逃しますと、寒い季節が急ぎ足で訪れお日様に浴びるチャンスが減少するからです。

留辺薬にありましたデイサービスを目標に、休息をとりながら温根湯の時計台迄出かける目標を立てております。「楽しかった」「良い一日だった」と思っただけのご支援をお届けさせていただきます。楽しみの9月となりますよう皆様で作り上げましょう。今月も心からお待ちいたしております。



## ものわすれ専門デイサービス エーデルワイスⅢ号館

今月も明るく、さわやかに「来てよかった」と思っただけの支援をお届けさせていただきたいと目標です。先日から、若年の方もご利用になっております。一度目は、室内へ入り皆様とお顔を合わせ1時間程度でお帰りになりましたが、2回目は、昼食を召し上がり随分と長い時間お過ごしになり食事も『おいしい』と満足してお帰りになることができました。全体でも、ご本人から表出された感情を大切に、意思を尊重し否定することなくご支援をお届けします。また、皆様は10月の



NHKギャラリーにおける作品展示に向かいすでに励んでいる方もおり「あら！すごい！がんばるぞ」とおっしゃる方もいらっしゃいます。

Ⅲ号館では、機能訓練機器も3台あり、機能訓練の充実と脳活性のパズル、みんなでつくるおやつでは、たこ焼き・お好み焼きが最高に喜んでいただけております。順にひっくり返す作業も慣れた方もおります。

9月も楽しく、心豊かに人生の一日をお預かりさせていただきます。お待ちしております。見学も賜っています。



## ものわすれ専門デイサービス エーデルワイス五号館

エーデルワイス五号館です。ベランダから続いているウッドデッキの利用からマスクをかけながら、大声で懐かしい歌を歌っていただく場面や、家族様との面会時に活用される方や、目の前のジャガイモ畑の収穫では可能な方に掘り起こしや、側で応援する方々など、秋の喜びを味わい塩煮のジャガイモに「おいしい！おいしい！」とんで召し上がっていただきました。ひまわりも数本花をさかせ、その花を題材にした貼り絵がすばらしく、現在五号館内に展示しておりますが、80代を過ぎてから美術の才能が開花しました。まさに人生100年の時代で、心豊かにお暮しになっております。10月の展示会場へどうぞお越しください。





## グループホーム エーデルワイス

グループホーム1・2・番地は役割療法や作業療法を主に男性・女性利用者様に昔の馴染みや日課から提供を行っています。8月は、初トウモロコシが入荷し、皆さん積極的に皮むきを実施して頂く事が出来ました。

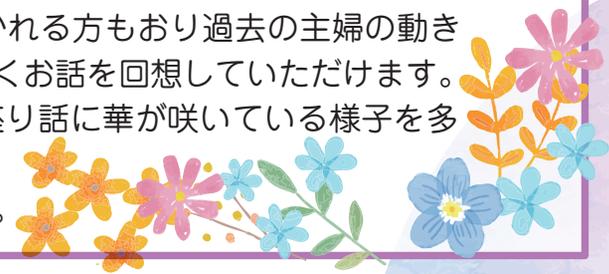
感染予防対策にて、衛生面の考慮(エプロン、グローブ・マスク・消毒)徹底を行っています。多数の利用者様が夢中な表情をされていました。「綺麗な色のトウモロコシだね。茹でたら美味しいよね。」「私、昔よく農家だったからやったよ。」と笑顔で会話される面もありました。またゆであがったトウモロコシを食べると「いや～。甘くておいしい!!」「これは最高だ。頑張ったかいがあったね～」とても大好評でした。ご利用者のことは、介護者の気づきがセットになり、報告からもその場に不在なスタッフにも映像が動きます。言葉を大事にしています。9月グループホームは、アルツハイマーデーに鑑み、図書館にて作品発表会があります。また、お月見の会、作品作り、塗り絵、機能訓練に励みたいと思います。



## 訪問介護事業所 エーデルワイス

訪問介護では、その日の心身状況に合わせ、訪問時には一緒に無理せず、現在できる力を出していただいております。最後までできた喜びは満足感となり「わたし、ここするね」等、積極的に動かれる方もおり過去の主婦の動きを垣間見る場面となります。懐かしい話をしながらの動きは、とても表情が良くお話を回想していただけます。ご新規の皆様も、気の合う方との出会いから今までになく廊下のソファに座り話に華が咲いている様子を多く見かけるようになりました。

今後も、訪問時とシンフォニー内部での暮らしをご支援させていただきます。



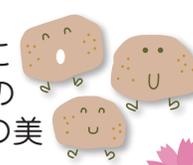
## サービス付き高齢者向け住宅 エーデルワイスシンフォニー

こんにちは、エーデルワイスシンフォニーです。

ご近所同士の触れ合いが多くなり、朝や午後のラジオ体操も積極的に行われる場面がありました。また、畑のじゃがいもも育ち、自家栽培のジャガイモを利用した芋煮会を今年も実施する予定であります。趣味の美術作品も次第に多くなり展示するのも楽しくなっております。

今年、種から植えたコスモスも育ち、グングン大きくなっており来年には、そこら中がコスモス一面になるのではないかと、これも楽しみです。また、差し入れの常呂産ほたては、刺身とほたてごはんとなり、大きな鱒は切り身としてお膳を賑わいとても喜んでいただきました。食事の残量チェックも1名をのぞき、全員完食で、ご飯量が少ない時には菓子パン等必ず召し上がっていただいております。

9月は、気温も安定し感染防止対策をはかりながら、屋外へ少人数で出かけていく計画をしております。



## 編集後記

環境の変化が続き、原因は別にし、ふとしたことから敏感に悩む人が多くなっているように感じます。なぜ、自分が苦しむのか、自分を横に置き、冷静な自分から内側の自分へ問うと悩みの原因となるものが明確になり、これからの自分を育てる栄養となります。痛みや苦しみの中からこそ、本当の大事なものを発見できるチャンスです。喜びを与えると喜びが何倍にもなって戻ってきます。その反対もありますね。言い方、伝えかたの工夫も大事です。苦しい時こそ、何かを拾わなければもったいないですね。 由



## きたほっと食堂

希望をかなえるカード説明会が2日間にわたり北見市で実施出来ました。「翼をください」プロジェクト委員会も立ち上がりました。委員長は向氏です。災害時にも自ら情報を開示し助けを求めるカードとも成り得ます。今後、地域に出て皆様にご紹介をさせていただきます。よろしくお祈りします。

